

活動

トピックス

第3回
ホームステージングコンテスト
過去最高の投票数で選ばれた
上位20作品の展示会を実施



ホームステージングの効果を実例で競う日
本唯一のイベント、第3回ホームステージングコンテストの作品展示会を2018年11月5日(月)に株式会社「元」本社セミナールームで行いました。
会場には、過去最高となる2772票の投票で選ばれた上位20作品を展示しました。
今回は新たな取り組みとして、ホームステージングがその効果を発揮する4つのカテゴリー「売買」「賃貸」「リフォーム」「在宅」で作品を募集しました。また、応募・投票に関して、日本全国どこからでも公平・迅速に応募と投票ができる専用ページを設置しました。それに伴い、作品展示会では、前回まで行なっていた投票をやめて展示のみにして、投票に公平性を持たせました。

Home Staging Contest



今年は、賃貸・リフォームの作品が多く寄せられました。また首都圏だけでなく、各地域からの応募数が増えたことも特長のひとつです。ホームステージングの新たな傾向について、記者からの質問が多く上がりました。
代理理事杉之原のコメントは次の通りです。
「顕著だったのは、男性の入居者を意識したようなホームステージングが出てきたことです。これまで女性やファミリーに親しまれやすい、明るめなインテリアがほとんどでした。それは女性が物件を選ぶときのキーパーソンであるからです。しかし今は陰影があつたり、黒っぽい色や濃い色を使うなど、男性が好みそうなインテリアの作品が多かったです。このことは、これまでのような女性目線を意識したインテリアだけでなく、もっと多くのターゲットに向けてのホームステージングが広がってきていることがあります。今後は、さらにこれらでは物足りなくなり、もっと個性を求めるようなホームステージングの事例が出てくるのではないかと思っています。」



12月15日に協会ホームページで公開します。
 読み切り漫画を12月15日公開!
 協会ホームページより
ダウントロードしてご活用ください!



遠藤隆宏さん
株式会社ライズ
代表取締役
(東京都日野市)



三上正彦さん
株式会社エムツオフィス
代表取締役
(東京都世田谷区)

取材協力していただけの方は協会事務局までお知らせください! ホームページやフェイスブックでも紹介します。



ホームステージング事例



ホームステージングされた社内

買取り再販や戸建分譲業者の販売物件に対するホームステージングを行なっています。なかなか売れない物件に対し、その原因を考え対策としてのホームステージングプランを立てます。その物件が早期に売却されるとホームステージングが役立ったと感じて嬉しいですね。現在の課題は、受注件数の変動に伴って、人手とインテリア資材を確保することです。

これからホームステージングをやってみたいという企業や駆け出しホームステージャー向けの応援サービスを拡大させたいと考えています。日本人特有の「おもてなし」の心をもったホームステージングが、不動産業界で一般的になるように普及させたいです。

企業や駆け出しホームステージャー向けの応援サービスを拡大させたい

新築・再販物件、賃貸物件向けのホームステージングのほか、ホームステージャー向けに、家具やエレメンツのレンタルサービスを開拓しています。ホームステージング完了後に、プライベート記録用の写真撮影会を行っていて、自分たちで「いいねえ!」と言いたがら楽しんできます。これだけやればOKの広報入門講座

- オーナー向け
ホームステージング導入講座
- 情報発信で差をつけれる
これだけやればOKの広報入門講座
- エントランスホームステージング
集合住宅の居住者の満足度UP講座



重山 美詠
Mie Shigeyama



大田 誠士
Satoshi Ota

セミナー紹介

セミナー担当講師を紹介します

VRでホームステージング! 最新技術を学べるセミナー実施



全天球カメラ「RICOH THETA (リコーシータ)」で撮影した空室の360°の画像に、バーチャル家具や小物を配置し表示する「RICOH360-VRステージング」を通じて、最新技術の動向を学べます。使い方の可能性が広がります。